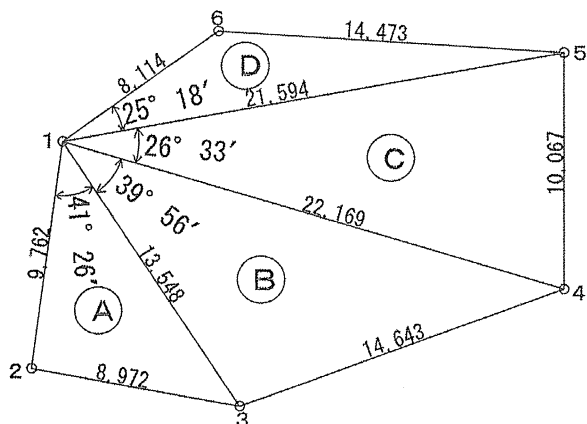


<参考例>

【註】レポートでは、角度は「度分秒 (° ' ")」まで表示すること。



(2) 面積計算方法

A. 三辺法 (ヘロンの公式)

三角形の面積Sは、次の公式を用いて計算する。

ヘロンの公式

三角形ABCにおいて、
三角形の3辺の長さを
それぞれa、b、cとすると
この三角形の面積Sは、

$$p = (a + b + c) / 2$$

$$S = \sqrt{p \times (p - a) \times (p - b) \times (p - c)}$$

の公式で、求められる

例：
左の三角形123の面積Sは、
 $p = (a + b + c) / 2 = 16.141$
 $S = \sqrt{1914.01} = 43.75$ となる

<ヘロンの公式>

三角形	p	p-a	p-b	p-c	面積S(m ²)
A	16.141	6.379	7.169	2.593	43.749
B					
C					
D					
合計					(m ²)

【註】各辺の長さは「m」単位、小数点以下3桁 (mm単位) まで記入する。

B. 二辺交角法

三角形の面積Sは、次の公式を用いて計算する。

$$S = (b \times c \times \sin A) / 2$$